



## 【発行】

偕行会リハビリテーション病院

地域医療連携室

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3892 FAX 0567-52-3907

## よりよい透析室を目指して



平成 20 年 8 月に透析室がオープンして、この 8 月でまる 2 年になります。

平成 22 年 3 月末患者総数は 63 名、平成 21 年度の血液透析導入 3 ヶ月以内の転入数は 20 名でした。

導入期の転入患者さんの平均年齢は 73.4 歳と、2008 年全国導入時平均年齢より約 6 歳も高く、また、原疾患は糖尿病性腎症と腎硬化症が同割合で一番多く、導入患者さんの高齢化を反映しています。

他透析施設からの転院 12 名も含めると、H21 年度の転入数は 32 名で、車イス利用者 44%・歩行補助具、弱視介助者 16%と、転入患者さんの 6 割近くが、セルフケアが困難という結果でした。

このように、導入時期から高齢化、様々な合併症をもっておられる方が増えてきており、透析に従事する看護師は、身体的・心理的・社会的側面から患者さんを捉え、専門的知識を駆使してケアをしなければならない状況にあります。

現在、透析の専門資格には、透析看護認定看護師、透析療法指導看護師、透析技術認定士などがあり、当院では、透析療法指導看護師 1 名、透析技術認定士 4 名が取得しています。

透析療法指導看護師とは、・透析看護の分野において熟練した看護技術と知識を持っていることを認められ、透析療法において個別的ケアの実践と評価ができる・腎不全療法に関する知識と技術を持ち、安全で安楽な治療環境を提供できる・患者の長期療養生活を効果的に支援できる、などの役割を果たす看護師のことです。

透析室看護師全員が、日本腎不全看護学会の会員であり、透析療法指導看護師資格取得に向けて、日々勉強に励んでいます。他の医療スタッフとも連携し、患者さんだけでなく、ご家族の方にも満足していただける透析室をめざしておりますので、どうかよろしく願いいたします。



偕行会リハビリテーション病院  
透析センター課長 林 恵美